

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R1年の取組み状況	R2年の取組み状況	R3年以降の取組み内容	R2までに取り組んで。 ①: 気の付いたことやわかったこと、 ②: 今後の取組に向けたコメント
							H29	H30	R1	R2	R3				
円滑かつ迅速な避難のための取組	■情報伝達、避難計画等に関する事項	ア) 洪水時における河川管理者からの情報提供等(内容及びタイミングの確認)	①河川管理者と市町村長等に河川の情報伝達するホットラインの構築状況	A	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	引き続きホットラインを運用。	引き続きホットラインを運用。	引き続きホットラインを運用。	引き続き運用。
						佐呂間町	■	■	■	■	■	引き続きホットラインを運用。	引き続きホットラインを運用。	引き続きホットラインを運用。	引き続きホットラインを運用。
						湧別町	■	■	■	■	■	引き続きホットラインを運用。	引き続きホットラインを運用。	引き続きホットラインを運用。	②河川管理者からの避難等を判断する情報提供の必要性は非常に高いので継続して運用する。
						北見市	■	■	■	■	■	引き続きホットラインを運用。	引き続きホットラインを運用。	引き続きホットラインを運用。	水位周知河川以外の河川も検討する必要がある。
		イ) 避難勧告等の発令対象区域、避難判断基準等の確認	①「避難勧告等に関するガイドライン」(H29.1月内閣府)を参考とした避難勧告等の発令対象区域、発令判断基準等の確認	B1	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	避難勧告の基準となる河川の水位等について、検討を行った。	佐呂間別川及び芭露川において、避難勧告の基準となる河川の水位等について、検討を行い関係機関と協議し、年度中に水位設定変更。	避難勧告の基準となる河川の水位等について、必要に応じ関係機関と協議・検討。	令和2年度中に河川水位の設定変更を行う。
						佐呂間町	■	■	■	■	■	マニュアルの検証・見直しは行わなかった。	マニュアルの検証・見直しは行わなかった。	必要に応じてマニュアルの検証・見直しを行う。	
						湧別町	■	■	■	■	■	マニュアルの検証・見直しを検討。	必要に応じてマニュアルの検証・見直しを行った。	必要に応じてマニュアルの検証・見直しを行う。	①河川増水に伴う内水状況の把握が必要。
						北見市	■	■	■	■	■	新たな洪水浸水想定に基づく地域防災計画の見直しを行った。	水防法、国ガイドライン、道地域防災計画との照合、整合を図りながら関連計画、マニュアルの整備検討	水防法、国ガイドライン、道地域防災計画との照合、整合を図りながら関連計画、マニュアルの整備検討	適宜各種計画等の見直しが必要

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R1年の取組み状況	R2年の取組み状況	R3年以降の取組み内容	R2までに取組んで。 ①: 気の付いたことやわかったこと、 ②: 今後の取組に向けたコメント
							H29	H30	R1	R2	R3				
円滑かつ迅速な避難のための取組	①情報伝達、避難計画等に関する事項	イ) 避難勧告等の発令対象区域、避難判断基準等の確認	②水害対応タイムラインの作成状況、運用状況を記載 ※協議会資料を適宜修正	B2	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	・避難勧告等に関するガイドラインの修正を踏まえ、水位周知河川における改良版避難勧告着目型タイムラインを作成。(佐呂間別川、芭露川にて試行運用を開始)	・今後の洪水状況等において地域の課題を検証した。	・今後の洪水状況等において地域の課題を検証するとともに必要に応じてタイムラインの見直しを行っていく。	・改良版を運用し、検証により見直しを検討していく。
						気象台	■	■	■	■	■	・振興局作成のタイムライン見直しに協力。	・他河川タイムライン検討会に参画	・今後も他河川タイムライン検討会に参画し、必要に応じてタイムラインの見直しに協力する。	
						自衛隊	■	■	■	■	■	・構成市町との幹事会、協議会等を通じ情報共有を行った。	・構成市町との幹事会、協議会等を通じ情報共有を行った。	・構成市町との幹事会、協議会等を通じ情報共有を行う。	
						北海道警察及び遠軽警察署	■	■	■	■	■	・構成市町と訓練を実施する機会がなかった。	・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直した。	・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行う。	
						佐呂間町	■	■	■	■	■	・構成市町と訓練を実施する機会がなかったため、タイムライン見直しもできていない。	・構成市町と訓練を実施する機会がなかったため、タイムライン見直しもできていない。	・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行う。	
						湧別町	■	■	■	■	■	・平成30年12月から試行運用されたタイムラインを活用。	・令和元年12月から試行運用されたタイムラインを活用。	・令和元年12月から試行運用されたタイムラインを活用。	②タイムラインを運用し、検証により見直しを検討していく。
						北見市	■	■	■	■	■	・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行った。	・構成市町と訓練を実施し、タイムライン見直しを行う機会がなかった。	・構成市町と訓練を実施し、必要に応じ、タイムライン見直しを行う。	平時から情報の共有は重要である。
						遠軽消防	■	■	■	■	■	・構成市町と協議し、タイムラインの作成を行う機会がなかった。	・構成市町と協議し、タイムラインの作成を行う機会がなかった。	・構成市町と協議し、タイムラインの作成を行う。	・構成市町村と協議する機会を作る。
						北見消防	■	■	■	■	■	・構成市町と協議し、タイムラインの作成を行う機会がなかった。	・構成市町と協議し、タイムラインの作成を行う機会がなかった。	・構成市町と協議し、タイムラインの作成を行う。	

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R1年の取り組み状況	R2年の取り組み状況	R3年以降の取り組み内容	R2までに取り組んで。 ①: 気の付いたことやわかったこと、 ②: 今後の取組に向けたコメント	
							H29	H30	R1	R2	R3					
円滑かつ迅速な避難のための取組	①情報伝達、避難計画等に関する事項	ウ) 水害危険性(浸水想定及び河川水位等の情報)の周知	①水位周知河川の検討・調整	C1	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	・水位周知河川の追加等については、関係機関と協議・検討を行った。	・水位周知河川の水位設定変更について、関係機関と協議・検討を行った。	・水位周知河川の追加等については、必要に応じ、関係機関と協議・検討を行う。	・必要に応じ基準水位の見直しを検討。	
						佐呂間町			■	■	■	・水位周知河川の追加等については、関係機関と協議・検討を行った。	・水位周知河川の追加等については、関係機関と協議・検討を行った。	・水位周知河川の追加等については、必要に応じ、関係機関と協議・検討を行う。		
						湧別町			■	■	■	・水位周知河川の追加等については、関係機関と協議・検討を行った。	・水位周知河川の水位設定変更について、関係機関と協議・検討を行った。	・水位周知河川の追加等については、必要に応じ、関係機関と協議・検討を行う。		
						北見市			■	■	■	・水位周知河川の追加等については、関係機関と協議・検討を行った。	・水位周知河川の追加等について、関係機関と協議・検討を行う機会がなかった。	・水位周知河川の追加等については、必要に応じ、関係機関と協議・検討を行う。	平時から情報の共有は重要である。	
			②「地域の水害危険性の周知に関するガイドライン」(H29.3月国交省)を参考に、簡易な方法による水害危険性の周知を行う河川及び当該河川における情報提供方法の検討調整状況	C2	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	完				
		佐呂間町						■	■	■						
		湧別町						■	■	■						
		北見市						■	■	■						
			エ) ICTを活用した住民等へ適切かつ確実に情報伝達する体制や方法の改善・充実	D1	R3年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	・HPや出前講座等で広報活動を行った。	・HP等で広報活動を実施。	・引き続き、HPや出前講座等で広報活動を実施。	・継続した広報活動による防災意識の醸成が必要	
		振興局				■	■	■	■	■	・水害危険性などから早急に配置が必要な河川について簡易型河川監視カメラを設置。 ○簡易型河川監視カメラ【5基】	・水害危険性などから早急に配置が必要な河川について危機管理型水位計を設置。 ○危機管理型水位計 【6基】		・R2.6月で設置を完了。		
		湧別町						■	■	■	・CCTVカメラ設置について、関係機関と協議・検討を行った。					



大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R1年の取組み状況	R2年の取組み状況	R3年以降の取組み内容	R2までに取り組んで。 ①: 気の付いたことやわかったこと、 ②: 今後の取組に向けたコメント
							H29	H30	R1	R2	R3				
円滑かつ迅速な避難のための取組	①情報伝達、避難計画等に関する事項	力) 要配慮者利用施設等における避難計画等の作成・訓練に対する支援	①市町村地域防災計画に定められた要配慮者利用施設等の避難確保・浸水防止計画の作成状況、訓練の実施状況を確認する。	F1	R3年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	・振興局や自治体と連携し、水害・土砂災害時の避難行動について理解を深めてもらうよう、HPや出前講座等で広報活動を実施。	・振興局や自治体と連携し、水害・土砂災害時の避難行動について理解を深めてもらうよう、HP等で広報活動を実施。	・振興局や自治体と連携し、水害・土砂災害時の避難行動について理解を深めてもらうよう、HPや出前講座等で広報活動を実施。	・理解を深めてもらうためには、継続した広報活動による防災意識の醸成が必要
						振興局	■	■	■	■	■	・支援の要請はなかった。	・支援の要請はなかった。	・必要に応じて、支援を実施。	・要望に応じてリストの見直しを検討。
						北海道警察及び遠軽警察署	■	■	■	■	■	・要配慮者利用施設の避難確保計画の把握。 ・訓練実施状況の把握。	・要配慮者利用施設の避難確保計画の把握。 ・訓練実施状況の把握。	・要配慮者利用施設の避難確保計画の把握。 ・訓練実施状況の把握。	
						佐呂間町	■	■	■	■	■	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練の実施検討。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について施設への支援・協力を検討。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について施設への支援・協力を検討。	
						湧別町	■	■	■	■	■	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について施設への支援・協力を検討。	・想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について施設への支援・協力を検討。	・避難確保計画が未作成の要配慮者利用施設への計画作成の支援・協力。 ・要配慮者利用施設の避難訓練への支援・協力。	
						北見市	■	■	■	■	■	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について、施設への支援・協力を検討。	・継続的な避難確保計画の作成促進、作成状況の確認及び作成支援方法の検討	・継続的な避難確保計画の作成促進、作成状況の確認及び作成支援	・隣接する市町への避難が安全となる場合があるため、広域避難計画について検討する必要もある。
						遠軽消防	■	■	■	■	■	・要配慮者利用施設の避難確保計画の把握と訓練実施状況の把握を予定していたが、要配慮者利用施設の指定状況について構成市町の状況の把握に至っていない。	・要配慮者利用施設の避難確保計画の把握と訓練実施状況の把握を予定していたが、要配慮者利用施設の指定状況について構成市町の状況の把握に至っていない。	・要配慮者利用施設の避難確保計画の把握。 ・訓練実施状況の把握。	・構成市町村と情報共有を図る。
北見消防	■	■	■	■	■	・関係市町が主催する訓練等に参加する機会がなかった。	・関係市町が主催する訓練等に参加する機会がなかった。	・必要に応じ、関係市町が主催する訓練等があれば協力する。							
円滑かつ迅速な避難のための取組	①情報伝達、避難計画等に関する事項	力) 要配慮者利用施設等における避難計画等の作成・訓練に対する支援	②避難確保計画の作成や訓練の実施状況等を踏まえ、支援策や支援体制等について検討・調整する	F2	R3年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	・避難確保計画又は浸水防止計画の作成を行う施設の所有者又は管理者からの作成支援要請はなかった。	・避難確保計画又は浸水防止計画の作成を行う施設の所有者又は管理者からの作成要請はなかった。	・避難確保計画又は浸水防止計画の作成を行う施設の所有者又は管理者に対し、必要に応じて作成の支援を実施。	・作成に当たって支援要請があった場合は、支援協力していく
						振興局	■	■	■	■	■	・避難確保計画又は浸水防止計画の作成を行う施設の所有者又は管理者からの作成支援要請はなかった。	・避難確保計画又は浸水防止計画の作成を行う施設の所有者又は管理者からの作成支援要請はなかった。	・必要に応じ引き続き支援を実施。	
						佐呂間町	■	■	■	■	■	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練の実施検討。 ・上記実施に合わせて適宜調整。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練の実施検討。 ・上記実施に合わせて適宜調整。	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練の実施検討。 ・上記実施に合わせて適宜調整。	
						湧別町	■	■	■	■	■	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について、社会福祉施設への支援・協力について内部検討したが、具体的な調整等までは行わなかった。	・想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成について社会福祉施設への支援・協力を検討。	・避難確保計画が未作成の要配慮者利用施設への計画作成の支援・協力。 ・要配慮者利用施設の避難訓練への支援・協力。	
						北見市	■	■	■	■	■	・R3までに、想定最大規模の洪水時における避難確保計画の作成や避難訓練について施設への支援・協力を検討。 ・上記実施に合わせて適宜調整。	・要配慮者施設の避難確保計画に基づく避難訓練の実施に係る支援	・要配慮者施設の避難確保計画に基づく避難訓練の実施に係る支援	・各施設へ避難確保作成促進が優先されるため並行して行いたい
						遠軽消防	■	■	■	■	■	・必要に応じ、関係市町が主催する訓練等に協力する機会がなかった。	・必要に応じ、関係市町が主催する訓練等に協力する機会がなかった。	・必要に応じ、関係市町が主催する訓練等に協力する。	・関係市町村が主催する訓練等を把握する。
						北見消防	■	■	■	■	■	・関係市町が主催する訓練等に参加する機会がなかった。	・関係市町が主催する訓練等に参加する機会がなかった。	・必要に応じ、関係市町が主催する訓練等があれば協力。	

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R1年の取り組み状況	R2年の取り組み状況	R3年以降の取り組み内容	R2までに取り組んで。 ①:気の付いたことやわかったこと、 ②:今後の取組に向けたコメント			
							H29	H30	R1	R2	R3							
円滑かつ迅速な避難のための取組	②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項	ア) 想定最大規模の降雨に係る洪水浸水想定区域図等の共有	①想定最大規模の降雨に係る洪水浸水想定区域図等の作成・公表を共有する	G	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■							
						佐呂間町	■	■	■	■	■							
						湧別町	■	■	■	■	■							
						北見市	■	■	■	■	■							
		北見市	■			■	■	■	■				・ハザードマップを対象自治区に全戸配布し、HPIに掲載。				多くの地域住民が認知できるよう訓練環境について検討する。	
	イ) 水害ハザードマップの作成・改良と周知	①想定最大規模に係る洪水浸水想定区域図を踏まえた洪水ハザードマップの作成・公表予定等を共有する	H1	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	■							
					气象台	■	■	■	■	■				・市町が作成するハザードマップ作成にあたり助言等の依頼はなかった。				
					佐呂間町	■	■	■	■	■				・ハザードマップ作成に関する助言等の依頼はなかった。				
					湧別町	■	■	■	■	■								
					北見市	■	■	■	■	■				・ハザードマップを対象自治区に全戸配布し、HPIに掲載。				

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R1年の取り組み状況	R2年の取り組み状況	R3年以降の取り組み内容	R2までに取り組んで。 ①: 気の付いたことやわかったこと、 ②: 今後の取組に向けたコメント	
							H29	H30	R1	R2	R3					
円滑かつ迅速な避難のための取組	②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項	イ) 水害ハザードマップの作成・改良と周知	②「水害ハザードマップ作成の手引き」(H28.4月国交省)を参考に、わかりやすい洪水ハザードマップを住民への効果的な周知方法を検討調整	H2	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	・町がハザードマップを作成する際の助言等の依頼はなかった。	・町がハザードマップを作成する際の助言等の依頼はなかった。	・市町が作成するハザードマップ作成にあたり必要に応じて助言。	・市町の要請があれば、補助事業メニューを紹介するなどの支援を行う。	
						気象台	■	■	■	■	■	・ハザードマップ作成に関する助言等の依頼はなかった。	・ハザードマップ作成に関する助言等の依頼はなかった。	・町がハザードマップ作成する際は、必要に応じて助言。		
						佐呂間町	■	■	■	■	■	完				
						湧別町	■	■	■	■	■	完	・改訂版ハザードマップを町民に全戸配布した。			
						北見市	■	■	■	■	■	完	・ハザードマップを対象自治体に全戸配布し、HPIに掲載。			多くの地域住民が認知できるよう訓練環境について検討する。
	ウ) まるごと・まちごとハザードマップの促進	①「まるごと・まちごとハザードマップ実施の手引き」(H29.6月国交省)を参考に、取組の推進について検討調整	I	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	・市町が「まるごと・まちごとハザードマップ」を検討する際の助言等の依頼はなかった。	・市町が「まるごと・まちごとハザードマップ」を検討する際の助言等の依頼はなかった。	・市町が「まるごと・まちごとハザードマップ」を検討する場合は必要に応じて助言。	・市町の要請があれば、補助事業メニューを紹介するなどの支援を行う。		
					気象台	■	■	■	■	■	・「まるごと・まちごとハザードマップ」の計画に係る相談はなかった。	・「まるごと・まちごとハザードマップ」の計画に係る相談はなかった。	・町が「まるごと・まちごとハザードマップ」を作成する際は、必要に応じて助言。			
					佐呂間町	■	■	■	■	■	・まるまちハザードマップの検討。	・まるまちハザードマップの検討。	・まるまちハザードマップの検討を行う。			
					湧別町	■	■	■	■	■	・引き続き、まるまちハザードマップの検討。	・引き続き、まるまちハザードマップの検討を行った。	・引き続き、まるまちハザードマップの検討を行う。			
					北見市	■	■	■	■	■	・まるまちハザードマップの検討。	・まるまちハザードマップの検討。	・引き続き、まるまちハザードマップの検討を行う。	・市民が平時に関心をもつように様々な方策が必要だと思う。		

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R1年の取組み状況	R2年の取組み状況	R3年以降の取組み内容	R2までに取り組んで。 ①: 気の付いたことやわかったこと、 ②: 今後の取組に向けたコメント
							H29	H30	R1	R2	R3				
円滑かつ迅速な避難のための取組	②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項	工) 住民、関係機関が連携した避難訓練等の充実	①各市町村等による避難訓練の実施状況や実施予定を共有するとともに、住民等や多様な関係機関が連携した避難訓練を検討調整	J	R3年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	・該当する訓練等はなかった。	・該当する訓練等は無かった。	・必要に応じて各関係機関主催の訓練等に参加。	・関係機関より要請があった場合は、積極的に参加
						振興局	■	■	■	■	■	・各関係機関主催の訓練等に参画。 ・危機対策推進幹による各種訓練の企画・立案等の支援。 ・北海道防災総合訓練の実施	・各関係機関主催の訓練に関する情報収集。 ・道の避難所運営訓練に関する情報を各関係機関に提供。	・引き続き各関係機関主催の訓練等に参画。	・市町が主催する訓練などに対し、道へのサポート要望が一定程度ある。
						気象台	■	■	■	■	■	・湧別町主催の防災訓練に参画。	・防災訓練に参加する機会がなかった。	・引き続き、市町主催の避難訓練等に参画。	
						自衛隊	■	■	■	■	■	・各関係機関主催の訓練に参画	・各関係機関主催の訓練に参画	・引き続き各関係機関主催の訓練等に参画。	
						北海道警察及び遠軽警察	■	■	■	■	■	・各関係機関主催の訓練等に参画。 【遠軽警察署】	・各関係機関主催の訓練等に参画。 ・浸水危険箇所の更新に合わせて、「災害警備計画」を更新。【遠軽警察署】	・各関係機関主催の訓練等に参画。 ・浸水危険箇所の更新に合わせて、「災害警備計画」を更新。【遠軽警察署】	
						佐呂間町	■	■	■	■	■	・関係機関主催の訓練等に参画。 ・啓発記事や広報誌のHPへの掲載を継続。 ・関係機関や民間企業を交えた総合防災訓練の実施はなかった。	・関係機関主催の訓練等に参画。 ・啓発記事や広報誌のHPへの掲載を継続。 ・関係機関や民間企業を交えた総合防災訓練の実施はなかった。	・引き続き「関係機関主催の訓練等に参画。 ・啓発記事や広報誌のHPへの掲載を継続。 ・関係機関や民間企業を交えた総合防災訓練の実施検討。	
						湧別町	■	■	■	■	■	・関係機関主催の訓練等に参画。 ・啓発記事を広報誌やHPへ掲載を継続。 ・防災関係機関との避難訓練の協力・支援を行った。	・引き続き関係機関主催の訓練等に参画。 ・啓発記事を広報誌やHPへ掲載を継続。 ・防災関係機関との避難訓練の協力・支援を行った。	・引き続き関係機関主催の訓練等に参画。 ・啓発記事を広報誌やHPへ掲載を継続。 ・防災関係機関との避難訓練の協力・支援を行う。	②引き続き、避難訓練等を実施する際は、関係機関へ参画の協力要請を依頼する。
						北見市	■	■	■	■	■	・総合防災訓練を実施。	・新型コロナウイルス感染拡大防止の為、総合防災訓練は中止となった。	・防災総合訓練を実施。	
						遠軽消防	■	■	■	■	■	・湧別町で行われた自治会・自主防災組織を中心に学校や企業など地域が一体となった避難訓練に参加。 ・避難後の被災者の応急手当の普及啓発を行った。	・関係機関主催の訓練等に参加する機会がなかった。	・関係機関主催の訓練等に参画。	・関係機関が主催する訓練等を把握する。
						北見消防	■	■	■	■	■	・関係市町が主催する訓練等に参加する機会がなかった。	・関係市町が主催する訓練等に参加する機会がなかった。	・引き続き関係機関主催の訓練等に参画。	

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R1年の取組み状況	R2年の取組み状況	R3年以降の取組み内容	R2までに取り組んで。 ①: 気の付いたことやわかったこと、 ②: 今後の取組に向けたコメント
							H29	H30	R1	R2	R3				
円滑かつ迅速な避難のための取組	②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項	オ) 防災教育の促進	①防災教育に関する指導計画作成への支援など、小学校等の先生による防災教育の実施を拡大する方策等に関する取組について検討調整	K	R3年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	関係する市町からの要請はなかった。	関係する町村からの要請はなかった。	必要に応じて、防災意識の向上や河川環境への理解を深めるため、『川の防災学習会』を実施。	関係する町村より要請があった場合は、積極的に実施
						振興局	■	■	■	■	■	市町が行う取組について協力支援。 ・「1日防災学校」の実施による、防災教育の普及推進を図った。(中湧別小学校)	市町が行う取組について協力支援。 ・「1日防災学校」の実施支援として、資料を提供。(中湧別小) ・防災授業を実施。(ネイバル北見)	引き続き、市町が行う取組について協力支援。	今後も引き続き1日防災学校等への支援を行う。
						気象台	■	■	■	■	■	1日防災学校や防災授業の実施に協力(湧別町中湧別小、湧別高、北見柏陽高) ・防災に関する講話等(遠紋地区議員研修会)	1日防災学校や防災授業の実施に協力(湧別中湧別小、北見大正小、上常呂小、北見常呂中) ・防災に関する講話等(留辺築 社会福祉協議会) ・防災キャンプに協力(ネイバル北見) ・「eラーニング形式の学習教材」を用いた関係機関との連携。	引き続き関係機関主催の訓練、講習会、防災教育等に参加。	②: 新型コロナウイルス感染症対策を考慮した取り組みを続けていく
						自衛隊	■	■	■	■	■	1日防災学校に参画	市町が行う取組について協力した。	引き続き市町が行う取組について協力。	
						北海道警察及び遠軽警察	■	■	■	■	■	小中学校に対する防災教育を実施【遠軽警察署】	必要に応じ市町が行う取組について協力。 ・小中学校に対する防災教育の実施【遠軽警察署】	必要に応じ市町が行う取組について協力。 ・小中学校に対する防災教育の実施【遠軽警察署】	
						佐呂間町	■	■	■	■	■	出前講座、講習会や防災学習等をする機会がなかった。	町内小学校で1日防災学校を実施。	出前講座、講習会や防災学習等を継続的に実施。 ・町内小学校で1日防災学校を実施。	
						湧別町	■	■	■	■	■	防災出前講座を継続して実施した。 ・町内小学校で1日防災学校を実施した。	町内小学校で1日防災学校を実施した。	防災出前講座を継続して実施。 ・町内小学校で1日防災学校を実施。	
						北見市	■	■	■	■	■	出前講座を実施。	協力を受けた中学校での防災研修の実施	子どもや住民を対象とした出前講座の実施	コロナ禍の中での防災教育の方法も考えて行かなければならない。
						遠軽消防	■	■	■	■	■	市町が行う取組について協力する機会がなかった。	市町が行う取組について協力する機会がなかった。	必要に応じ市町が行う取組について協力。	
						北見消防	■	■	■	■	■	市町が行う取組について協力する機会がなかった。	市町が行う取組について協力する機会がなかった。	必要に応じ市町が行う取組について協力。	

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R1年の取組み状況	R2年の取組み状況	R3年以降の取組み内容	R2までに取組んで。 ①:気の付いたことやわかったこと、 ②:今後の取組に向けたコメント
							H29	H30	R1	R2	R3				
円滑かつ迅速な避難のための取組	③円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項	ア) 危機管理水位計等の整備	①危機管理型水位計の配置計画を検討調整	L1	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	・水害危険性などから早急に配置が必要な河川について危機管理型水位計を設置に着手。	・水害危険性などから早急に配置が必要な河川について危機管理型水位計を設置。 【6基】 佐呂間町 : 佐呂間別川(2箇所)、仁倉川、小野の沢川、安齊川、三線川		・R2.6月で設置を完了。
						湧別町	■	■	■	■	■	・水位計設置について、引き続き関係機関と協議・検討。			
						北見市	■	■	■	■	■	・水位計設置について、関係機関と協議・検討。	・水位計設置について、関係機関と協議・検討。	・引き続き水位計設置について、関係機関と協議・検討を行う。	
		イ) 危機管理型ハード対策の実施	②河川監視用カメラの配置計画を検討調整	L2	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	・水害危険性などから早急に配置が必要な河川について簡易型河川監視カメラを設置。 【5基】 佐呂間町 : 佐呂間別川(3箇所) 三線川 湧別町 : 芭露川			
						湧別町	■	■	■	■	■	・監視カメラ設置について、関係機関と協議・検討。			
						北見市	■	■	■	■	■	・監視カメラ設置について、関係機関と協議・検討。	・監視カメラ設置について、関係機関と協議・検討。	・監視カメラ設置について、引き続き関係機関と協議・検討。	
					①危機管理型ハード対策の概ね5年間の整備箇所を共有 ※堤防決壊の時間を引き延ばす天端舗装	M	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	・芭露川の重要水防区間における堤防天端の保護箇所の検討。	・芭露川の重要水防区間において堤防天端舗装を実施。

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R1年の取組み状況	R2年の取組み状況	R3年以降の取組み内容	R2までに取り組んで。 ①: 気の付いたことやわかったこと、 ②: 今後の取組に向けたコメント	
							H29	H30	R1	R2	R3					
円滑かつ迅速な避難のための取組	③円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項	ウ) 河川防災ステーション等の整備 ※防災資材整備	①ブロック・土砂等の備蓄場について、設置位置及び規模等を検討調整する	N	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	・佐呂間別川水系の水防資材備蓄基地設置について検討。	・佐呂間別川水系の水防資材備蓄基地の整備に着手した。 ・防災装備品を計画的に整備した。	・佐呂間別川水系の水防資材備蓄基地の整備を促進する。 ・防災装備品を計画的に整備。	・令和4年度より防災備蓄基地を運用予定。	
						自衛隊	■	■	■	■	■	・防災装備品を計画的に整備。	・引き続き、計画的に整備			
						佐呂間町	■	■	■	■	■	・河川管理者の必要に応じて、土地の貸与を含めた提供を調整。 ・備蓄資材保管庫及び各避難所への備蓄を継続して行った。	・河川管理者の必要に応じて、土地の貸与を含めた提供を調整。 ・備蓄資材保管庫及び各避難所への備蓄を継続して行った。	・河川管理者の必要に応じて、土地の貸与を含めた提供を調整。 ・備蓄資材保管庫及び各避難所への備蓄を継続して行う。		
						湧別町	■	■	■	■	■	・備蓄資材保管庫及び各避難所への備蓄を継続して行った。 ・出水状況及び被災状況等の把握のため、職員UAV操作訓練を継続して実施した。 ・昨年に引き続き、自営排水ポンプの購入・設置した。	・備蓄資材保管庫及び各避難所への備蓄を継続して行った。	・備蓄資材保管庫及び各避難所への備蓄を継続して行う。	・引き続き、防災備蓄資材等を計画的に更新・整備する。	
						北見市	■	■	■	■	■	・災害用備蓄品の充実を図った。	・災害用備蓄品の充実を図った。	・災害用備蓄品の充実を図る。	実効性のある分散配置を検討する必要がある。	
						遠軽消防	■	■	■	■	■	・構成機関で整備した水防資材に関し、実働部隊となる消防職・団員への情報共有を図った。	・構成機関で整備した水防資材に関し、実働部隊となる消防職・団員への情報共有を図った。	・構成機関で整備した水防資材に関し、実働部隊となる消防職・団員への情報共有を図る。	・今後も継続して実施。	
						北見消防	■	■	■	■	■	・構成機関で整備した水防資材に関し、実働部隊となる消防職・団員への情報共有を図った。	・コロナ禍により構成機関で整備した水防資材に関し、実働部隊となる消防職・団員への情報共有を図る機会がなかった。	・構成機関で整備した水防資材に関し、実働部隊となる消防職・団員への情報共有を図る。		
	佐呂間町	■	■	■	■	■	・検討調整は行わなかった。	・検討調整は行わなかった。	・避難計画の結果によって、状況に応じて検討。							
	湧別町	■	■	■	■	■	・整備予定が無いため、検討調整は行わなかった。	・整備予定が無いため、検討調整は行わなかった。	・避難計画の結果によって、状況に応じて検討。							
	北見市	■	■	■	■	■	・避難計画の結果によって、状況に応じて検討。	・検討調整を行わなかった	・避難計画の結果によって、状況に応じて検討。							
	工) 避難場所、避難経路の整備			①避難場所、避難経路の整備にあたり、河川工事等の発生土砂を有効活用するなど検討調整	O	R3年度までに実施	佐呂間町	■	■	■	■	■	・検討調整は行わなかった。	・検討調整は行わなかった。	・避難計画の結果によって、状況に応じて検討。	
							湧別町	■	■	■	■	■	・整備予定が無いため、検討調整は行わなかった。	・整備予定が無いため、検討調整は行わなかった。	・避難計画の結果によって、状況に応じて検討。	
							北見市	■	■	■	■	■	・避難計画の結果によって、状況に応じて検討。	・検討調整を行わなかった	・避難計画の結果によって、状況に応じて検討。	

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R1年の取組み状況	R2年の取組み状況	R3年以降の取組み内容	R2までに取り組んで。 ①: 気の付いたことやわかったこと、 ②: 今後の取組に向けたコメント
							H29	H30	R1	R2	R3				
的確な水防活動のための取組	①水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	ア) 重要水防箇所の確認	①河川整備の進捗を踏まえて、出水期前に重要水防箇所の確認を行うとともに現地にて関係者による共同点検等の実施について検討調整	P	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	・道管理河川の共同点検に向けた実施方針について検討。	・道管理河川の共同点検に向けた実施方針について検討。	・道管理河川の共同点検に向けた実施方針について検討。	・道管理河川の共同点検の実施方針について引き続き検討し実施。
						佐呂間町	■	■	■	■	■	・該当する点検がなかった。	・該当する点検がなかった。	・関係機関で実施する共同点検があれば参画。	
						湧別町	■	■	■	■	■	・関係機関で実施する共同点検がなかった。	・関係機関で実施する共同点検がなかった。	・関係機関で実施する共同点検があれば参画。	
						北見市	■	■	■	■	■	・該当する点検がなかった。	・該当する点検がなかった。	・関係機関で実施する共同点検があれば参画。	
						遠軽消防	■	■	■	■	■	・該当する点検がなかった。	・該当する点検がなかった。	・関係機関で実施する共同点検があれば参画。	
						北見消防	■	■	■	■	■	・該当する点検がなかった。	・該当する点検がなかった。	・関係機関で実施する共同点検があれば参画。	
						振興局	■	■	■	■	■	・関係機関の保有状況(数や保管場所)を更新し、情報を共有。	・関係機関の保有状況(数や保管場所)を防災ハンドブックを作成し情報を共有した。	・防災ハンドブックを更新し情報を共有。	・防災ハンドブックを毎年更新し、詳細な情報共有を図る。
	イ) 水防機材の整備等	①各構成員が保有する水防資機材の配置について共有するとともに、水防資機材の整備や洪水時の相互応援について検討調整	Q	R3年度までに実施	自衛隊	■	■	■	■	■	・人命救助システム(水害用)の整備及び取扱い訓練を実施。水防資機材等の保有状況(数や保管場所)の詳細を共有。	・人命救助システム(水害用)の整備及び取扱い訓練を実施。水防資機材等の保有状況(数や保管場所)の詳細を共有。			
					佐呂間町	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と情報共有を図った。	・資料整理への協力と情報共有を図った。	・資料整理への協力と情報共有を図る。		
					湧別町	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と情報共有を図った。	・資料整理への協力と情報共有を図った。	・資料整理への協力と情報共有を図る。		
					北見市	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と情報共有を図った。	・資料整理への協力と情報共有を図った。	・資料整理への協力と情報共有を図る。		
					遠軽消防	■	■	■	■	■	・水防資機材等の保有状況(数や保管場所)の詳細を共有。	・水防資機材等の保有状況(数や保管場所)の詳細を共有。	・水防資機材等の保有状況(数や保管場所)の詳細を共有。	・今後も継続して実施。	
					北見消防	■	■	■	■	■	・資機材等の保有状況の確認と情報共有及び点検を実施。	・資機材等の保有状況の確認と情報共有及び点検を実施。	・資料整理への協力と共有を図る。 ・引き続き、資機材等の保有状況の確認と情報共有及び点検を実施。		

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R1年の取組み状況	R2年の取組み状況	R3年以降の取組み内容	R2までに取り組んで。 ①:気の付いたことやわかったこと、 ②:今後の取組に向けたコメント
							H29	H30	R1	R2	R3				
的確な水防活動のための取組	①水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	ウ) 水防訓練の充実	①多様な関係機関、住民等の参加等による実践的な水防訓練について検討調整	R	R3年度までに実施	網走開建		■				関係機関の水防訓練等はなかった。	関係機関の水防訓練は無かった。	必要に応じて、関係機関の水防訓練等に参画。	関係機関より要請があった場合は、積極的に参加
						振興局	■					各関係機関主催の訓練等に参画。	各関係機関主催の訓練等に参画。	引き続き各関係機関主催の訓練等に参画。	関係機関より要請があった場合は、積極的に参加。
						気象台						水防訓練等の参加要請がなかった。	水防訓練等の参加要請がなかった。	関係機関の水防訓練等に、必要に応じて参画。	
						自衛隊						関係機関の水防訓練等はなかった。	関係機関の水防訓練等はなかった。	各関係機関主催の訓練等に参画。	
						北海道警察及び遠軽警察						関係機関主催の訓練等に参画。	引き続き各関係機関主催の訓練等に参画。	引き続き各関係機関主催の訓練等に参画。	
						佐呂間町		■				関係機関や民間企業を交えた総合防災訓練は実施しなかった。	関係機関や民間企業を交えた総合防災訓練は実施しなかった。	関係機関や民間企業を交えた総合防災訓練の実施検討。	
						湧別町						地域や関係機関との水防訓練の共同実施に向けた内部検討を行った。	地域や関係機関との水防訓練の共同実施に向けた内部検討を行った。	地域や関係機関との水防訓練の共同実施を検討。	
						北見市						引き続き総合防災訓練を実施。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、総合防災訓練は中止となった。	防災総合訓練を実施。	
						遠軽消防						各自治体(水防管理団体)等主催の訓練等はなかった。	各自治体(水防管理団体)等主催の訓練等はなかった。	引き続き各自治体(水防管理団体)等主催の訓練等に参画。	
						北見消防						各自治体等主催の訓練等(水防関係)はなかった。	各自治体等主催の訓練等(水防関係)はなかった。	引き続き各自治体(水防管理団体)等主催の訓練等に参画。	

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R1年の取組み状況	R2年の取組み状況	R3年以降の取組み内容	R2までに取組んで。 ①: 気の付いたことやわかったこと、 ②: 今後の取組に向けたコメント	
							H29	H30	R1	R2	R3					
的確な水防活動のための取組	①水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	工) 水防に関する広報の充実	①各構成員の水防に関する広報の取組状況や取組予定等を共有し、先進事例を踏まえた広報の充実について検討調整	S	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	■	・ポスター掲示・リーフレット配布やHPを通じ、消防団員の募集を行うとともに、協力団体の募集・指定を行う等、水防団確保のための取組みを実施。	・ポスター掲示・リーフレット配布やHPを通じ、消防団員の募集を行うとともに、協力団体の募集・指定を行う等、水防団確保のための取組みを実施。	・引き続き継続実施。	・引き続き募集を実施する。
						佐呂間町	■	■	■	■	■	■	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。 ・町新入職員の入団促進をした。	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。 ・町新入職員の入団促進をした。	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。 ・町新入職員への積極的な入団促進。	
						湧別町	■	■	■	■	■	■	・水防団員(消防団員)募集に係る広報を継続的に実施。 ・町新入職員への積極的な入団促進により、2名が入団。	・水防団員(消防団員)募集に係る広報を継続的に実施。 ・町新入職員への積極的な入団促進により、本年度も新規2名が入団。	・水防団員(消防団員)募集に係る広報を継続的に実施。 ・町新入職員への積極的な入団促進。	
						北見市	■	■	■	■	■	■	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を実施した。	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。	・平時から情報の共有は重要である。
						遠軽消防	■	■	■	■	■	■	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。	・水防団員(消防団員)募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。	・今後も継続して実施。
						北見消防	■	■	■	■	■	■	・消防団員募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。	・消防団員募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を実施した。	・消防団員募集に係る広報、ポスター掲示やパンフレット配布を継続的に実施。	
	オ) 水防団間での連携、協力に関する検討	①各水防団の分団等の配置、管轄区域等を共有し、洪水時の水防団間の連携・協力について検討調整	T	R3年度までに実施	遠軽消防	■	■	■	■	■	■	・分団間の連携と隣接消防団との協力体制の構築へ向けた訓練の実施はなかった。	・分団間の連携と隣接消防団との協力体制の構築へ向けた訓練の実施はなかった。	・分団間の連携と隣接消防団との協力体制の構築へ向けた訓練の実施を検討。		
					北見消防	■	■	■	■	■	■	・連携訓練等を実施。	・水難救助訓練等を実施した。	・連携訓練等を実施。		

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R1年の取組み状況	R2年の取組み状況	R3年以降の取組み内容	R2までに取り組んで。 ①: 気の付いたことやわかったこと、 ②: 今後の取組に向けたコメント
							H29	H30	R1	R2	R3				
的確な水防活動のための取組	②市町村庁舎や災害拠点病院等の自衛水防の推進に関する事項	イ) 洪水時の市町村庁舎等における機能確保の対策の充実	①市町村庁舎等における洪水時に想定される浸水被害を確認し、適切に機能を確保するために必要な対策(耐水化、非常用電源等の整備等)について検討調整	V	R3年度までに実施	佐呂間町	■	■	■	■	■	・防災行政無線更新(デジタル化H34.11末まで)事業をスタートしている。 ・防災拠点施設における自家発電機等の改良検討を引き続き行った。	・防災行政無線デジタル化整備事業を実施。 ・防災拠点施設における自家発電機等の改良検討を引き続き行った。	・防災拠点施設における自家発電機等の改良検討を引き続き行う。	
						湧別町	■	■	■	■	■	・平成30年度に実施した防災行政無線更新(デジタル化H34.11末まで)の基本設計に基づき実施設計を行った。 ・防災拠点施設における自家発電機等の改良を実施。 ・防災拠点代替施設の指定を含む業務継続計画(BCP)策定を検討。	・防災行政無線のデジタル化更新工事を実施。 ・防災拠点代替施設の指定を含む業務継続計画(BCP)策定を引き続き検討。	・庁舎非常用発電機の備蓄燃料の少量危険物保管庫を整備する。 ・防災拠点代替施設の指定を含む業務継続計画(BCP)策定を引き続き検討する。	
						北見市	■	■	■	■	■	・アナログ以外の防災行政無線の整備を検討。	IP無線を導入し情報伝達強化を図った。	・衛星通信トランシーバーを導入しさらなる情報伝達強化を図る。	・通常期からの職員訓練を要する。
						遠軽消防	■	■	■	■	■	・非常用電源を整備。	消防施設等整備計画を策定、必要な対策を検討した。	消防施設等整備計画に基づき必要な対策を検討する。	・今後も継続して実施。
	ア) 災害拠点病院等の施設管理者への情報伝達の充実	U	R3年度までに実施	佐呂間町	■	■	■	■	■	・施設管理者と検討調整。	・施設管理者と検討調整。	・施設管理者と検討調整。			
				湧別町	■	■	■	■	■	・施設管理者と検討調整する機会がなかった。	・施設管理者と検討調整する機会がなかった。	・施設管理者と検討調整。			
				遠軽消防	■	■	■	■	■	・災害拠点病院と災害対応訓練を通じて連絡体制の構築を検討していたが、災害対応訓練に参加しなかった。	・災害拠点病院と災害対応訓練がなかった。	・災害拠点病院と災害対応訓練を通じて連絡体制の構築を検討。			
				北見消防	■	■	■	■	■	・施設管理者と検討調整する機会がなかった。	・施設管理者と検討調整する機会がなかった。	・災害拠点病院との連絡体制の構築を検討。			

大項目	中項目	小項目	細目	課題番号	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R1年の取組み状況	R2年の取組み状況	R3年以降の取組み内容	R2までに取り組んで。 ①: 気の付いたことやわかったこと、 ②: 今後の取組に向けたコメント
							H29	H30	R1	R2	R3				
氾濫水の排水、浸水被害軽減に関する取組	①氾濫水の排水、施設運用等に関する事項	ア) 排水施設、排水資機材の運用方法及び排水施設の整備等	①洪水浸水想定区域内における排水施設、排水資機材の配置、運用方法等に係る情報を共有し、洪水時の排水施設等の管理者間の連絡体制を構築するとともに、洪水時に円滑かつ迅速な排水を行うための排水施設等の運用方法について検討・調整する	W	R3年度までに実施	網走開建	■	■	■	■	■	・流域外の関係機関を含め、幅広く案内し排水訓練を継続的に実施。	・流域外の関係機関を含め、幅広く案内し排水訓練を継続的に実施。	・引き続き、流域外の関係機関を含め、幅広く案内し排水訓練を継続的に実施。	・担当者が災害時に対応可能とすべく、計画的に継続実施するとともに、幅広く関係機関への声かけを実施
						振興局	■	■	■	■	■	・過去の内水被害箇所を共有し排水作業に必要なスペース確保を検討。 ・排水活動を行うスペースの整備検討。 ・関係機関で実施する排水訓練等に参画。	・過去の内水被害箇所を共有し排水作業に必要なスペース確保を検討。 ・排水活動を行うスペースの整備検討。 ・関係機関で実施する排水訓練等に参画。	・過去の内水被害箇所を共有し排水作業に必要なスペース確保を検討。 ・排水活動を行うスペースの整備検討。 ・関係機関で実施する排水訓練等に参画。	
						自衛隊	■	■	■	■	■	・情報の共有を図った。	・情報の共有を図った。	・情報共有を図る。	
						佐呂間町	■	■	■	■	■	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・関係機関で実施する排水訓練等があれば参画の機会はなかった。	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・関係機関で実施する排水訓練等の参画の機会はなかった。	・情報共有を行う。 ・必要な資機材の配備検討を行う。 ・関係機関で実施する排水訓練等があれば参画。	
						湧別町	■	■	■	■	■	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・排水用水中ポンプ3基(8インチ11kw)を追加整備。 ・関係機関で実施する排水訓練等に参画。	・情報共有を行う。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・関係機関で実施する排水訓練等に参画。	・情報共有を行う。 ・必要な資機材の配備検討を行う。 ・関係機関で実施する排水訓練等があれば参画。	
						北見市	■	■	■	■	■	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・関係機関で実施する排水訓練等に参画。	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・関係機関で実施する排水訓練に参画しなかった。	・情報共有を行う。 ・必要な資機材の配備検討を行う。 ・関係機関で実施する排水訓練等があれば参画する。	
						遠軽消防	■	■	■	■	■	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・関係機関で実施する排水訓練等があれば参画。	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・関係機関で実施する排水訓練等があれば参画。	・引き続き情報共有を行う。 ・必要な資機材の配備検討を行う。 ・関係機関で実施する排水訓練等があれば参画。	・今後も継続して実施。
		北見消防	■	■	■	■	■	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。 ・関係機関で実施する排水訓練等に参加。	・情報共有を行った。 ・必要な資機材の配備検討を行った。	・情報共有を行う。 ・必要な資機材の配備検討を行う。 ・関係機関で実施する排水訓練等があれば参画する。					
		イ) 洪水を未然に防ぐ対策 ※河川改修や維持対応等のハード対策	①河川管理者によるハード整備や河道の維持管理状況について情報共有する	X	R3年度までに実施	振興局	■	■	■	■	■	・河川改修等の整備を促進するとともに、計画的な維持管理を継続し、越水・溢水リスクの低減を図った。 【堤防整備】 芭露川 【河道掘削】 佐呂間別川、仁倉川、小野の沢川、芭露川 ・伐木等による河道の適切な維持管理を実施 三線川、芭露川、ポン川ほか	・河川改修等の整備を促進するとともに、計画的な維持管理を継続し、越水・溢水リスクの低減を図った。 【堤防整備】 芭露川 【河道掘削】 佐呂間別川、仁倉川、小野の沢川、芭露川 ・伐木等による河道の適切な維持管理を実施 三線川、芭露川、ポン川ほか。	・引き続き、河川改修等の整備を促進するとともに、計画的な維持管理を継続し、越水・溢水リスクの低減を図る。	・河道掘削や堤防整備、伐木などを計画的に継続して実施。

